

2007年5月25日

報道各位

三菱地所株式会社

ロンドンでの第3弾再開発プロジェクトを始動
～セントラル・セント・ジャイルス再開発プロジェクト～

三菱地所株式会社は、今般、英国大手生命保険会社のリーガル&ジェネラル社と、ロンドン・ウェストエンド地区における「セントラル・セント・ジャイルス再開発プロジェクト」を共同で行うこととなりましたのでお知らせします。

本計画は、オフィス、住宅、店舗からなる複合再開発プロジェクトです。本計画地はウェストエンド地区の東端に位置し、同地区のメインストリートであるオックスフォード・ストリートの南側で、コベント・ガーデンやソーホーなどのエンターテイメントエリアに隣接しています。また、トッテナム・コート・ロード駅から徒歩2分、コベント・ガーデン駅から徒歩5分と交通至便な立地です。

三菱地所としては、2003年に竣工した「パタノスター・プロジェクト」、本年11月に竣工予定の「ボウベルズ・ハウス・プロジェクト」に次ぐ、ロンドンでの第3弾目の再開発プロジェクトとなります。今後も、これまでの経験やノウハウを生かし、ロンドンにおいて開発事業を積極的に展開して参ります。

■計画概要

名 称：セントラル・セント・ジャイルス (Central St Giles)
所 在 地：Central Saint Giles, London WC2
開発主体：三菱地所とリーガル&ジェネラル社による50:50のパートナーシップ
敷地面積：約7,900㎡
延床面積：オフィス・店舗棟／約55,000㎡
住宅棟／約11,000㎡
建物規模：オフィス・店舗棟／地上11階・地下2階
住宅棟／地上12階、15階（2棟計100戸）
着 工：2007年9月（予定）
竣 工：2009年末（予定）
事業費：約700億円（当社持分は約350億円）

以 上

(外観パース)

